



わた なべ てる かず  
渡 辺 晃 一

つ し みん かい  
津市民の会

### 障がい者等に配慮した福祉避難所の整備を

**問** 指定避難所には、高齢者、妊産婦、障がいのある方など、何らかの配慮や支援が必要となる要配慮者の方が避難してみえることが想定される。その方々に安心して避難所生活を送っていただくため、また、医療的ケアが必要な重度の障がい者でも対応できるような、現状より更に充実した福祉避難所を開設することが大切であると考えます。市の福祉避難所の整備状況は。

### 要配慮者の状況に応じた避難所を整えている

**答** 津市では、長期間の避難生活が想定される場合、指定福祉避難所と拠点福祉避難所の2つの種類に区分して開設をする。指定福祉避難所は、常時介助が必要な人を対象に、特別養護老人ホームや障がい者施設などの民間の社会福祉施設が専門的に受け入れを行うもので、市内59施設と協定を締結している。拠点福祉避難所は、一部介助が必要な人を対象に、公共施設を利用し、間仕切った避難スペースや個室で、資格を持った専門職員による支援のもと、受け入れるもので、平成30年10月1日から垂水地区の3カ所の福祉施設で運用を開始した。

### ●その他の質疑・質問●

- 次期市長選への更なる抱負は。地域懇談会の自身の評価と今後どうあるべきか。地域に精通した職員体制づくりを
- 津市防災訓練の課題と反省は。指定避難所の見直しは。ハザードマップ作製及び市民に周知は
- 国・県管理河川の立木や堆積土除去の進捗状況や今後の推移
- とことめの里一志運営状況は。赤字のパターゴルフ場は など



▲主に障がい者を対象とした拠点福祉避難所(たるみ作業所)



い とう やす お  
伊 藤 康 雄

しん わ かい  
津和会

### 屋外スポーツ施設構想の進捗状況について

**問** 平成22年に津市拠点スポーツ施設エリア構想が発表された。屋内スポーツ施設は、当初の構想より少し遅れたが平成29年に完了した。しかし、屋外スポーツ施設については、当初は早急に進めていきたい、現地説明も行っていくとの答弁があったが、近年はだんだん後退しているのではないかと思われる。スポーツ界全体の大きな期待がある中、構想の進捗状況は。

### 総合的に判断をして計画的な整備を進める

**答** 津市総合計画の中で、スポーツ施設については、2021年の三重とこわか国体および三重とこわか大会に向けた競技会場としての機能を整えるとともに、これを契機とした市民ニーズや団体のスポーツ振興の在り方などを踏まえながら計画的な整備を進めるとしている。津市では、三重県で一番多い9競技を開催することから、まずは国体を成功させるために必要な施設の整備に注力しており、屋外型のスポーツ施設整備については、国体の終了後に、その時点での財政状況やスポーツ界の皆さまのご意見等を総合的に判断をして、津市の政策の中で優先順位をつけて決めていく。

### ●その他の質疑・質問●

- 議案第108号平成30年度津市一般会計補正予算(第6号)
- ブロック塀等撤去改修補助事業について
- 就学援助事業について
- 出張所についての考えは
- 公共下水道の供用開始について
- 県道草生窪田津線について



▲津市産業・スポーツセンター「サオリーナ」